PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-014310

(43) Date of publication of application: 22.01.1987

(51)Int.CI.

G11B 5/127 G11B 5/133 G11B 5/60

(21) Application number: 60-154578

(71)Applicant:

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

12.07.1985

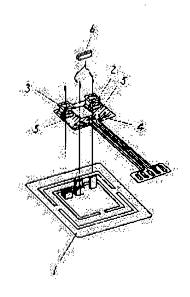
(72)Inventor:

KUBO TSUYOSHI

(54) PRODUCTION OF MAGNETIC HEAD

(57) Abstract:

PURPOSE: To shorten the assembling time of a magnetic head by unifying previously plural parts into a body by fixing a read/write coil and an erasion coil onto a substrate together with wiring and resing molding processes. CONSTITUTION: A read/write coil 2 and an erasion coil 3 are adhered to a head piece of an FPC 4 at the area extended up to the foot part of a magnetic matter. In such a case, a 2-sided viscous tape is previously attached to the FPC 4 and both coils 2 and 3 are positioned with high accuracy by means of a tool. Then the terminals of the FPC 4 and coil wires are distributed and molded by resin for protection. The FPC 4 is adhered to a gimbal 1 while the feet of the magnetic matter of the head piece are put into both coils 2 and 3. Then a back core 6 is adhered to the FPC 4. Thus a magnetic head is completed. In such a way, the assembling time of the magnetic head is reduced greatly.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

19日本国特許庁(IP)

⑩ 特 許 出 願 公 開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62-14310

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和62年(1987) 1月22日

G 11 B

5/127 5/133 5/60

7350-5D

7350-5D P-7520-5D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

図発明の名称

磁気ヘッドの製造方法

②特 願 昭60-154578

図出 願 昭60(1985)7月12日

@発 明者 久 保 強

外1名

門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

砂出 頤 人 松下電器產業株式会社 門真市大字門真1006番地

00代 理 人 弁理士 中尾 敏 男

2 1 - 9

明

1.発明の名称

磁気ヘッドの製造方法

2. 特許請求の範囲

プリント基板上に設出し・書込みコイルを接着 すると共にコイル線の接続を行い、更に樹脂モー ルドを行って予め一体化された部品を構成し、こ の部品に磁気ヘッドピースを接着したジンパルパ **木を上記コイルに上記ヘッドピースのコアが挿入** されるように接着することを特徴とする磁気ヘッ ドの製造方法。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明はフレキシブル磁気ディスクに記録再生 を行うフロッピーライブ装置用磁気ヘッドの製造 方法に関するものである。

従来の技術

第3図は従来より一般的に使用されているXY

ジンパル型磁気ヘッドの裏面から見た斜視図、第 4 図は表面から見た斜視図である。1 は X Y ジン パルで、ジンパル1上に磁気ヘッドピース7か固 定されている。7aは磁性体部、7hは非磁性体 部、7a゚はヘッドギャップである。固定された 磁気ヘッドピース7の裏面に読出し・書込みコイ ル2、消去コイル3、フレキシブルプリント基板 (以下FPCという)4.パックコア6,モール ド樹脂5が接着されてある。

次に組立て時の部品の接着順序について説明す **5** .

- イ、XYジンパル1に磁気ヘッドピース7を固定
- ロ、読出し・書込みコイル2を挿入し、バックコ ア6を接着する。
- ハ、消去コイル3を挿入する。
- ニ.FPC4をジンパル1に接着する。
- ホ、コイル線をFPC4へ配線する。

へ、配線されたコイル線をモールド樹脂 5 で保護 する。

発明が解決しようとする問題点

このような製造方法では、フレキシブルさが重要な役割となっているXYジンバル1に対して常に種々の負荷(熱、外力、溶剤etc)がかかっており、取り扱いに充分な注意を払う必要があるのが現状である。

従ってXYジンバルの変形、変色が発生しやす く、更に磁気ディスクと接触する磁気ヘッドピー スの表面にもキズがつき易くなっている。

更に上記従来の製造方法では直列的な工程の施 れであるため、磁気ヘッドを完成させるまでの時 間が長くかかり簡単に短縮できないことが工程上 の問題となっている。

本発明は以上のように述べた欠点を除去し、組立て工数の削減を可能とするものである。

問題点を解決するための手段

前記従来の問題点を解決するために、本発明の 磁気ヘッドの製造方法では読出し、書込みコイル、消去コイルの基板への固定及び配線、更には 樹脂モールドを予め行って一つの部品として予め 一体化したものである。

作用

前記構成により、磁気ヘッドの組立てを並列的 に進めることが可能となり組立ての大幅な短縮が できる。

実 施 例

以下、本発明の一実施例について図面を用いて説明する。

第1図は本発明一実施例における磁気ヘッドの 製造方法を示す分解斜視図であり、第2図はその 要部の詳細を示す斜視図である。図において1は X Y ジンバルであり、図示しない側に磁気ヘッド ピースが固定されてある。2及び3はそれぞれF P C 4 に固定された続出し・書込みコイル・消去

5 K - V

コイルであり、これで一体化された一つの部品を 構成している。5はモールド樹脂であり、6は続 出し・書込みパックコアである。以下、組立ての 方法を説明すると、第2回に示すようにFPC4 のヘッドピースの磁性体の足の部分まで延長され た部分に読出し・書込みコイル2,消去コイル3 を接着する。この時の接着には、FPC4に予め 寅面粘着テープを付けておく。コイル2,30位 置決めは治工具を使うことによって精度が確保で きる。次にFPC4の端子とコイル線の配線を行 う。更に従来と同じ方法によって配練の終わった コイル線とFPC4端子郎の保護を樹脂でモール ドすることによって行う。次にコイル2、3に ヘッドピースの磁性体の足を挿入するようにして FPC4とジンパル1を接着し、更にパックコア 6を接着することにより磁気ヘッドが完成する。

発明の効果

以上のようにXYジンパルに固定された磁気

8 4-5

ヘッドにおいてコイル接着及び配線、樹脂モール ドを行った基板を一部品とする構成にしたことに より、次のような効果を奏する。

(I) 工数削減・・・直接的な組立て工程が並列的に 行うようになり、組立て時間を大幅に短輪することができる。

②外観的効果・・・XYジンバル及び磁気ヘッド ピースに別部材が接触する工程の削減ができたこ とにより、ジンバルの変形、変色及びヘッドピー スの欠け、キズを大幅に減らすことができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す磁気ヘッドの 製造方法を示す分解斜視図、第2図は局要部分解 斜視図、第3図、第4図は従来の磁気ヘッドの斜 視図である。

1 … … ジンパル

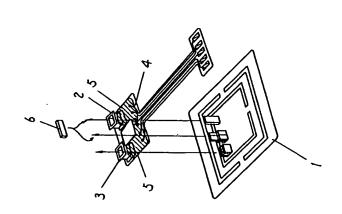
2……該出し・書込みコイル

3 … 消去コイル 4 … ・ FPC

・・ 5 · · · 樹脂モールド 6 · · · · バックコア 7 · · · 磁気ヘッドピース

代理人の氏名 弁理士 中尾敏男 ほか1名

1 --- ジンバル 2 --- 乾出い春込みコイル 3 --- 消去コイル 4 --- FPC 5 --- 樹脂モ-ルド 6 --- パックコア

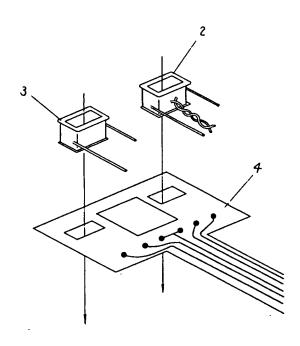


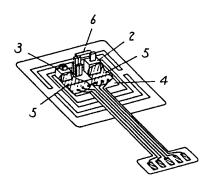
2

het

第 3 図







第 4 図

